

# 「就労環境改善事業」 第 1 回例会 多様な働き方支援制度説明会

9 月 30 日 於 京都府産業支援センター5F 研修室

株式会社タナカテック 田中 良明

9 月 30 日 (金) に「就労環境改善事業」 第 1 回例会 多様な働き方支援制度説明会を、京都府産業支援センター5F 研修室と ZOOM の併用にて開催させていただきました。

例会には現地 10 名、ZOOM 7 名の 17 名の会員様にご参加いただきました。

本例会は、京都府商工労働観光部 労働政策課のご協力をいただき「就労環境改善」に焦点を当て、4 回にわたり例会を開催させていただき予定です。

第 1 回目の例会では「多様な働き方支援制度説明会」と題しまして、京都府職員様を 4 名お招きし、人材確保・定着・人材育成などに関する現在の京都府様の支援制度についてご説明いただきました。

支援制度につきましては、今後益々多様化していくであろう働き方に対し、人材の確保、定着率を上げていく為には、企業側も変化せざるをえない状況になっており、その変化に対応するべく京都府様からの補助金などの施策をご紹介していただきました。

その後、ご参加いただいた会員企業様の「人材」に関する悩みや課題についてディスカッションをさせていただきました。各社の考え方から取組内容について、お時間いっぱいまで活発な意見が飛び交いました。

皆様一様に「人材」に関して大変御苦労されていることが見受けられました。

本例会を通して日本が今後、人口減少を余儀なくされ、また高齢化に伴い労働人口が減るなか、いかにして人材を確保していき、そして生産性をあげていくか一企業のみの問題ではなく、日本全体の問題として捉え変化していかなければいけないと改めて感じさせていただきました。

そのような中、40 周年記念事業にて「世界で輝く人間尊重企業の苗床であり続ける」というビジョンを掲げさせていただいた機青連にとって、非常に意義のある例会になったのではないかと思います。

最後になりますが例会開催にあたり、ご尽力いただきました京都府商工労働観光部 労働政策課 森西様、笹間様、横川様、赤坂様、また会場をご提供いただきました公益財団法人 京都産業 21 様 誠にありがとうございました。

